

4 入学者選抜, 学生等に関する情報

① 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

学部, 大学院の入学者受入方針

(1) 薬学部

日本大学薬学部は, 日本大学の教育理念である「自主創造」を礎に, 「人類の保健, 医療及び福祉に貢献する新しい薬学を創造する」ことを理念としています。これらの理念に基づき, 日本大学薬学部は「高度医療社会のニーズに応える医療薬学に重点を置いた特色のある教育・研究を推進し, 医療人としての倫理観と高い専門性を備え, 人の健康と医療の向上に貢献できる自主創造の気風を身に付けた薬剤師を養成する。」ことを目的に掲げています。

このような人材を育成するために, 本学の教育理念並びに本学部の理念及び目的に合致した以下のような資質を有する人を求めています。

- ① 薬剤師となって人々の健康増進に貢献したいという意欲を持つ人。(AP1)
- ② 異文化, 異分野の多様な価値を受容し理解に努める人。(AP2)
- ③ 他の人の痛みや苦しみに共感できる人。(AP3)
- ④ 自ら学ぶ学修意欲と知的探求心を持っている人。(AP4)
- ⑤ 薬学の専門領域の学修に必要な基礎学力が身についている人。(AP5)
- ⑥ 他の人と意見交換を行うことができ, 協調して行動することができる人。(AP6)
- ⑦ 社会に広い関心を持ち, 自ら選んだ場で活躍する意欲がある人。(AP7)

【入学者選抜の基本方針】

日本大学薬学部では, 前述のような資質を有する人材を受け入れるために, 次の方法で選抜を行っています。

・一般選抜

数学・理科(化学又は生物)・外国語(英語)の各科目の学力検査により高等学校段階における基礎的な知識と語学力が, 薬学の専門領域の学修をはじめするために必要な学力に到達しているかを総合的に評価します。

・学校推薦型選抜

学校長が人格・学力ともに責任をもって推薦する者を対象とします。理科(化学)・外国語(英語)の各科目の学力検査により高等学校段階における基礎的な知識と語学力が, 薬学の専門領域の学修をはじめするために必要な学力に到達しているかを評価します。

また, 面接試験では調査書及び推薦書を含め, 積極的な学修意欲や薬学への適応性, 他者への協調性を総合的に評価します。

(2) 薬学研究科

薬学研究科では日本大学教育憲章に基づき、医療に貢献できる人材を育成します。この目的のために、薬学専攻のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身に付け意欲的に学修・研究を進めていくことのできる者を求めています。

1. 基礎学力については、学士レベルの語学力及び専門知識を修得している者
2. 研究能力については、専門分野に対する高い関心を有し、研究を最後まで遂行する意欲と強い意志を有している者
3. コミュニケーション能力については、論理的に思考する力と、それを言葉で表現する能力を有している者

入学者選抜では、口述試験、筆記試験、面接試験及び提出書類審査等により、総合的に評価する。